



社会福祉法人尚徳福社会 日野保育園 2020年9月

まだ残暑は続いています、暦の上ではもう秋になりました。「秋になったら虫がたくさんでてくるね☆」「運動会もあるし、わくわくしちゃうね♪」と秋ならではの遊びや活動に向けて期待を膨らませている子どもたちです。今年度はコロナウィルスの影響により、行事や活動が例年とは違ったものになっていますが、新しい方法で楽しんでいきたいと思えます。また、夏の疲れも出る時期なので、体調には十分気をつけて過ごしていきます。



☆楽しかったね!!ひのまつり☆

今年度のお祭りでは、ひまわり組のお役目がいっぱい!!「だって年長さんだもん♪」と、お友達と力を合わせたアイデアを出し合ったりしながら準備を進めてきました。その様子をご紹介します☆

◎景品作り…今年度はゲームの景品を既成の玩具だけでなく、ひまわり組の手作り玩具も加えることになりました。どんな玩具を作るかの話し合いでは「赤ちゃん組には、アンパンマンがいいよね」「遊びやすいのがいいよ」など、小さい子の目線に立って考えることができていました。風船の玩具や魚釣りセット、プレスレットなど…「喜んでくれるかなあ」と一つずつ丁寧に作っていました。

◎装飾作り…「お祭りといえば…おいしいお店(屋台)だよね♪」ということで、ミニチュア版のお祭り屋台を作りました。かき氷にチョコバナナ、たこ焼き、綿あめ、フランクフルト…創作意欲で溢れるひまわり組。次々とアイデアがだされ、本物そっくりの食べ物が出来上がっていきました。今年はコロナウィルスの影響で地域のお祭りが中止になっているところが多いですが、このミニチュア屋台で、『本当にお祭りに行った気分』になれました♪

◎太鼓…洗面器に布ガムテープを張り、大きな太鼓を作りました。太鼓の土台には、『夏』や『お祭り』をテーマに絵の具を使って絵を描き、世界に一つだけの太鼓が完成!!ラップ芯のバチを握ると、気合も十分☆凛々しい顔つきで力強く太鼓を叩いていました。(大きな太鼓の音につられて覗きにきたさくら組さんの「か〜っこいい!!」のお褒めの言葉に、さらに自信が湧く子どもたちでした☆)お祭り本番は、アヒルのダンスとドラえもん音頭で拍子をとって、盆踊り気分を盛り上げてくれました。

◎お店屋さん…今年度は4つのゲームコーナーがあり、ひまわり組がお店屋さんを担当しました。ハッピーを着ると、ちょっぴり照れたような顔をしながらもやる気は上昇!!小さいお友達のお客様を相手に目線を合わせたり、優しく声を掛けたりしながら上手にやりとりをしていました。『年長児』のお役目を無事に!?終えて、嬉しいような誇らしいような表情を見せていました。



おねがい

- ◎今後も汗をかいた時にはシャワーをします。タオルをタンスに置いておいてください。
- ◎タンスには気候に合わせた衣服を補充してください。(下着の補充もお忘れなく)
- ◎持ち物には全て記名してください。また、消えかかっている物などの確認もお願いいたします。
- ◎身体を動かしての活動や遊びが増えています。爪が短く切っているか確認をお願いします。

☆命って大切なんだね☆

あさがお組の時から大切に飼ってきた9匹のカブトムシが一年の寿命を終えました。少しずつ弱っていく姿を見て心配したり、最後に1匹が残った時には「お友達がなくて可哀相だから逃がしてあげようよ」と話し合ったり…5歳児なりに命について考えていました。(一度は逃がそうとしたものの、残念ながら飛ぶことができず、最期まで見守ることとなりました)

『お盆』の話をした時には、「じゃあ、ひまわり組のカブトムシ達も天国から帰ってくるのかなあ」と話す子もいました。小さな命から、いろいろな感情を抱き、学ぶことができた夏でした。